

(注意) A4サイズ・横書き

<活動の様子>

■車イスの扱い方の実習



・受講生のコメント

「車イスに乗ってみて不自由さを実感しました」

■介護施設での他人とのコミュニケーション

・受講生のコメント

「自分に何ができるかを気付きました」

事業名 高齢者の支え合いシステム構築 ～思いやりボランティアの養成講座～

<目的>

だれかの支えが必要な高齢者を元気な高齢者が支援し、支えていた高齢者に支援が必要になったとき、新たな高齢者が支えていけるような“思いやりのある地域づくり”を目指すものです。

<事業内容>

支える側の高齢者の方々（思いやりボランティア員）に『初歩的な介護の知識・実務、認知症の知識・対処方法、介護現場の現状及びこれからの松山市の介護のあり方』について学ぶための講座です。

<市民の参画や他団体との連携>

思いやりボランティア養成講座受講後は、自分に適した事業団体で活躍できるように、他の同じような活動する事業団体（松山市社会福祉協議会、松山市シルバー人材センター、まつやまファミリー・サポート・センター、NPO法人ナルク）から事業紹介をさせていただきました。

<市民に対するPR>

みなさんは『ALWAYS三丁目の夕日』という映画をご存知ですか.. 高度経済成長期の1960年代、多くの国民は貧乏でありながらも夢を持っていました。近所の住民は厚かましいほどのお節介.. でも、一人じゃないという安心感があったように覚えています。今、あの頃を振り返ると「人の暖かさが懐かしく」思い出されるとともに、厚かましいほどお節介な地域社会を復活させたいと願ってやみません。是非、みなさんも“思いやりボランティアに参加し、厚かましいほどお節介な地域社会の復活”を、いっしょに夢見ませんか！

今後は各地域の公民館等で、引き続き、“思いやりボランティア養成講座”を開講して参りますのでお近くの公民館等で催されるときはご参加ください..

(注意) ご提出いただいた後、修正をお願いすることがありますので、その際には、ご協力お願いします。